

高規格救急自動車の配備

購入を予定していた高規格救急自動車の納期が早まり、来年1月15日に納入の見込みとなりました。これに伴い、比内分署への配備を早め、運用開始を1カ月前倒して2月1日からとする予定です。これに連動して、田代分署への救急車配備も、年度内の3月1日からの運用を目指し準備を進めています。これで、大館、比内、田代地域すべてに救急車が配備されることになります。

大町ふれあい広場を開設

「大町ふれあい市場」は旧正札竹村馬喰町側入り口前に開設されていましたが、11月20日より、旧正札竹村の大町側1階建物内部を改装して、「大町ふれあい広場」としてオープンしました。



旧正札竹村正面に「ふれあい市場」がオープン

場」としてオープンしました。

中心市街地のシンボルであった旧正札竹村の正面シャッターが5年ぶりに開けられたことは、今後の中心市街地活性化につながるものと大いに期待しています。

公共事業の進ちよく状況

道路関連

東バイパスは、昨年度からの繰越事業(3億円)で橋梁床版工事業と道路改良工事業を発注し、進捗率は78%です。さらに本年度事業分(1億円)で樹海ラインとの交差点改良工事業と有浦側の舗装新設工事業を発注し、進ちよく率は55%です。

小柄沢墓園造成事業

実施設計及び用地測量が完了しました。2年間にわたる造成工事業は、排水工事や擁壁設置工事業等が順調に推移し、現在の進ちよく率は24%となっています。

比内まちづくり事業

「都市計画道路路学校通り線」の用地測量や建物調査は今月末で完了予定で、今後は用地買収、移転補償を行う予定です。「南扇田踏切拡幅工事業」は、JRとの協定が済み、年度内の完成を目指しています。踏切に隣接する市道宿内線の歩道整備工事業は、年度内に約200mの区間が完成する予定です。

教育施設

「二井田公民館改築事業」は、内装の仕上げに入っており、進ちよく率は70%、来年1月末の完成を目指しています。城南小学校と東中学校の「飲料水赤サビ解消事業」は、いずれも9月に工事業を完了し、給水を開始しています。



東バイパスの工事業は、樹海ライン交差点まで進む

市立総合病院

オーダーリングシステムの導入

オーダーリングシステムは、検査や院内処方などの業務を電算化し、医師がパソコンで他部局に指示を出したり、検査結果の検索や参照ができるシステムです。総合病院への導入は、院内に検討委員会を設置して進めてきましたが、来年1月に外来部門を対象に一次稼働を開始します。

これにより、作業の軽減、転記ミスや漏れの防止が図られ、タイムリーな情報伝達でスムーズな診療、会計の待ち時間短縮など、患者サービスの向上にもつながると考えています。来年の高層棟での診療開始には、入院部門にも運用を拡大していく予定です。

市立総合病院増改築事業

昨年7月に総額76億8、500万円で契約し、工期は平成20年8月末まで。現在は高層棟5階部分の躯体工事業に取りか

かつており、進ちよく率はおおむね28%となっています。

花岡幼稚園と花岡保育所の統合

花岡幼稚園と花岡保育所の統合計画は、昨年4月に花岡地区町内会長連絡協議会に説明し、保護者への説明会を3度開催し、理解を求めてきました。今年1月には、新しい保育所の概要説明会を開きました。

花岡保育所改築事業は、敷地造成工事業が完了。改築工事業の進ちよく率は60%で、来年3月の完成を目指しています。

戸別浄化槽整備事業で消費税還付を受けられない事態

今年度の戸別浄化槽整備事業特別会計に予算措置していた消費税等還付金(約60万円)が、関係法令の理解不足により還付を受けられない事態となりました。

これは、旧比内町から新大館市に引き継がれた戸別浄化槽整備事業を、大館市を新設事業者として3月末までに「消費税課税事業者選択届出書」を提出しなかったことによるものです。そのため、本年度と来年度は還付を受けることができなくなりました。市民の皆様には深くお詫び申し上げます。二度とこのような事態を招かぬよう、職員教育の徹底を図ります。

そのほかの報告

- ・後期高齢者医療制度の創設
- ・秋まつり行事